

第 1 3 5 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 3 年 9 月 2 2 日 (木) 1 3 : 3 0 ~ 1 7 : 5 0

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 広渡 清吾

(副会長) 大垣眞一郎、唐木 英明

(第一部) 小林 良彰、酒井 啓子、白田 佳子

(第二部) 浅島 誠、福井 次矢、山本 正幸、鷲谷 いづみ

(第三部) 岩澤 康裕、池田 駿介

(事務局長) 齋藤 敦

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、渡部 良一

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 東日本大震災に係る学術調査検討委員会の委員の決定について承認された。

(2) 若手アカデミー委員会運営要綱の一部改正について承認された。

(3) 科学者委員会運営要綱の一部改正について承認された。

(4) 国際委員会運営要綱の一部改正について承認された。

(5) 以下の提言等について説明があり、審議の結果、承認された。

- ・提言「法学研究者養成の危機と打開の方策－法学教育・研究の再構築を目指して－」(案)(法学委員会法学系大学院分科会、説明者：磯村保委員)

- ・提言「高等教育における環境教育の充実に向けて」(案)(環境学委員会環境思想・環境教育分科会、説明者：小澤紀美子委員長、鳥越けい子幹事)

(6) 以下の提言等について説明があり、審議の結果、所要の修文を条件に承認された。

- ・報告「学術の大型施設計画・大規模研究計画マスタープラン 2 0 1 1」(案)(科学者委員会学術の大型研究計画検討分科会、説明者：岩澤康裕委員長)

- ・報告「ものづくり分野におけるスーパーコンピューティングの推進」(案)(総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会、説明者：萩原一郎委員長、加藤千幸委員)

- ・提言「高度実践看護師制度の確立に向けて－グローバルスタンダードからの提言－」(案)(健康・生活科学委員会看護学分科会、説明者：南裕子委員長、内布敦子幹事)

- ・提言「博士研究員(ポストドク)及び任期制助教ならびに任期制助手等の現状と課題」(案)(基礎医学委員会、説明者：谷口直之委員長)

- ・提言「アジア学術共同体の基盤形成をめざして」(案)(東アジア共同体の学術基盤形成委員会、説明者：落合恵美子委員長、相馬直子幹事)

(7) 以下の提言等について説明があり、審議の結果、分科会で改めて審議を行うこととなった。

- ・ 報告「宇宙探査における科学について」（案）（地球惑星科学委員会COSPAR分科会、説明者：佐々木晶委員長）
- (8) 国際会議等関係について、平成 23 年度代表派遣について（平成 23 年 10 月～12 月）が承認された。
- (9) 日本学術会議協力学術研究団体について 2 団体の称号の取消しが承認された。
- (10) 6 件のシンポジウム等の主催、1 件の国内会議の後援が承認された。

3 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 幹事会声明「東日本大震災からの復興と日本学術会議の責務」について所要の修文を条件に承認された。
- (2) 日本学術会議栄誉会員の候補者の決定について承認された。
- (3) 第 22 期における委員会に関する幹事会申合せ案について承認された。
- (4) 「日本学術会議における活動の手引き」について承認された。
- (5) 「日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成 22 年 10 月～平成 23 年 9 月）」について所要の修文を条件に承認された。